

モーツァルトの工房

日 時 2018年11月10日 (土)
第1回公演 開場 13時30分 開演 14時
第2回公演 開場 16時 開演 16時30分
入 場 料 4000円 各回 30席

プログラム

モーツァルト ピアノソナタ ヘ長調 KV280
モーツァルト ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ハ長調 KV303
モーツァルト ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 変ホ長調 KV380
モーツァルト ピアノソナタ 変ロ長調 KV570

井阪美恵 (ヴァイオリン: プレーンガット弦を使用)
武田牧子・ヘルムス (ピアノ)

お申込みお問い合わせ: 中村やす子 090-1441-6150
*場所が変更になっています。ご注意ください

会 場 B-Tech OSAKA
〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-4



大阪市立集英小学校、帝塚山学院中学部を経て、桐朋学園高等音楽科を卒業後、ドイツ留学。
フランクフルト国立音楽大学、ハノーファー国立音楽大学を卒業後、ザルツブルクのモーツァルテウムに在籍。1976年イタリア・テルニの国際ピアノコンクール「アレッサンドロ・カサグランデ」で一位入賞。ブランカ・ムスリン女史、ハンス・ライグラフ氏、ブルーノ・レオナルド・ゲルバー氏、アリシア・デ・ラローチャ女史に師事。
ドイツ在住49年、元マインツ国立大学音楽部ピアノ科教授。
1994年 - 2013年、ヴィスバーデンにて、「アミチ・デラルテ」(芸術の友) 主宰。この会において国際的に活躍する演奏家や俳優と、約70回に亘って共演してきた。
ここ30年来、春秋2回日本に帰国し、リサイタルや後進の指導にあたっている。在独年数が日本在住よりはるかに長くなってしまったが、日本の音楽界のために、いつも何らかの形で貢献したいというのが武田牧子・ヘルムスの願いである。その一つとして2006年より、卒業した大阪市立愛珠幼稚園で園児のためのコンサートを春と秋に行っている。

武田 牧子・ヘルムス

井阪 美恵



桐朋女子高校音楽科卒業後、渡欧。2010年より5年半に亘りピエール・アモイヤル氏のもとで研鑽を積み、翌年には同氏と室内楽で共演。ローザンヌ高等音楽院学士課程を満場一致の最高点を得て首席で卒業。リサイタル試験での演奏が評価され、同音楽院よりエクセレント・リサイタル賞を受賞。その後、ザルツブルク・モーツァルテウム大学で学び、在学中はモーツァルテウム管弦楽団の客演奏者としても活動。2016年に同大学修士課程を満場一致の最優秀で修了。
2008年ヴァトロ＝ランバル ヴァイオリンコンクール (パリ) にて第1位及び審査員特別賞を受賞。第21回ブラームス国際音楽コンクール (オーストリア) 室内楽部門、第3回トルン国際ヴァイオリンコンクール (ポーランド) セミファイナリスト。
2016年に帰国し、「ブラームス ヴァイオリンソナタ全曲演奏会」などのリサイタル、いずみシンフォニエッタ大阪のメンバーとして「ウィーン・ムジークフェスト2017 Vol.3」に出演するなど、オーケストラ、室内楽、ソロなどで年間80回を超えるコンサートに出演。
ウェブサイト www.mieisaka.com/